

2016年6月21日

## 自動車部品などの量産加工に最適な 横形マシニングセンタ “FF-5000/40”

ヤマザキマザック株式会社(社長:山崎智久、愛知県大口町、TEL:0587-95-1131)は、自動車部品などの量産加工に最適な横形マシニングセンタ “FF-5000/40” の販売を開始します。

6月22日から北京で開催される「中国国際工作機械工具博覧会(CIMES)」に出展し、日本では7月14、15日に美濃加茂製作所のワールドテクノロジーセンタで開催する「MAZAK マスプロマシフェア」に実機を展示します。

自動車部品などの量産加工においては、高生産性、高信頼性、高保守性及び自動化ライン対応が機種選定の際の重要な条件として求められます。

新開発の FF-5000/40 は、これらを高次元で実現しました。たとえば、高生産性では同クラス最高レベルの軸送り加速度、高信頼性では故障リスクの少ないダイレクトATC(自動工具交換)方式の採用、高保守性では保守の際に主軸カートリッジや軸カバーなどの主要部品を容易に交換できる構造によりダウンタイムを最小化したことなどが挙げられます。また、自動化ライン対応では、ライン構築が容易な狭い機械幅及びテーブル固定構造を採用しました。

CNC装置は MAZATROL SmoothC を搭載し、最新制御技術による高速・高精度な加工制御とシンプル操作キーによる優れた操作性も実現しました。ファナック製 CNC 装置の搭載も可能です。



横形マシニングセンタ FF-5000/40

お問合せ先 : ヤマザキマザック株式会社 経営企画室 広報  
TEL:0587-95-6849 [www.mazak.jp](http://www.mazak.jp)

掲載されているプレスリリース内容は、報道関係者へ発表した情報の要約です。  
ご覧の時点で予告無く情報変更が行われている場合がありますので、あらかじめご了承ください